

理学研究科博士課程後期課程数学専攻 ディプロマ・ポリシー達成度アンケート

●ディプロマ・ポリシーとは、学位授与に関する方針のことです。

(参考)本学のディプロマ・ポリシー: https://www.kobe-u.ac.jp/campuslife/edu/policy/diploma_policy/index.html

●本アンケート結果は、カリキュラムや授業方法の改善等に使用するとともに、理学研究科が受検することを義務づけられている各種外部評価に使用します。ご協力のほど、宜しくお願いします。

問1 あなたが理学研究科において取得した学位についてお尋ねします。

	回答
① あなたの取得した学位を選択して下さい	
(選択肢) 1. 博士(理学) 2. 博士(学術)	

問2 あなたは、理学研究科数学専攻のディプロマ・ポリシー(DP)を知っていますか。次の中から1つ選択してください。

	回答
① 理学研究科数学専攻のDPを知っているか	
(選択肢) 1. よく知っていた 4. あまり知らなかった 2. ある程度知っていた 5. 全く知らなかった 3. どちらともいえない	

問3 理学研究科の数学専攻のDPに基づいてお尋ねします。あなたは、博士課程後期課程において、次の能力等がどの程度身についたと思いますか。次の中から1つ選択してください。

	回答
A) 様々な場面において、状況を適切に把握し主体的に判断する力	
B) 専門性や価値観を異にする人々と協働して課題解決にあたるチームワーク力	
C) 他の学問分野の基本的なものの考え方を学び、自らの専門分野との違いを理解する力	
D) 能動的に学び、新たな発想を生み出す力	
E) 複数の言語で異なる文化の人々と意思を通じ合うことができる力	
F) 文化、思想、価値観の多様性を受容し、地球的課題を理解する力	
G) 研究成果発信のための英語能力	
H) 学際的視野に基づいた創造的な研究能力	
I) 高度な数学の全般に深い知識を持ち、その相関を理解する能力	
J) 数学の各研究分野に関連した高度な能力、及びそれを研究に応用する能力	
K) 現代数学の広範な研究分野を俯瞰し、新たな研究課題の着想に活かす能力	
L) 数学の研究を自立して行うための能力	
(選択肢) 1. 大いに身についた 4. どちらかといえば身につけていない 2. どちらかといえば身についた 5. 全く身につかなかった 3. どちらともいえない	

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。